

令和元年 5 月吉日

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会

会長 大黒一司

地域支援部長 小野寺泰弘

認知症の人の生活支援参画推進チーム班長 荒谷里美

令和元年度 6 月 仙台市認知症初期集中支援チーム員会議 傍聴参加のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当士会 企画管理局 地域支援部 認知症の人の生活支援参画推進チームより、上記の会議のご案内を致します。

認知症初期集中支援チームとは、「複数の専門職が、認知症又は認知症が疑われる方とそのご家族のもとを訪問したり、会議を開催し、アセスメントや初期支援などを包括的かつ集中的に行ったり、その方らしい生活が継続できることをサポートするチーム」です。

平成 25 年度に全国 14 市町村でモデル事業がスタートし、地域包括事業の位置付けで平成 30 年にはすべての市町村で実施することが目標に掲げられております。

仙台市認知症初期集中支援チーム員メンバーには、医師・看護師・薬剤師・精神保健福祉士・社会福祉士などの多職種と、宮城県士会より 5 名の作業療法士が配属されております。

仙台市では、今年度「生活を見るアセスメント力の強化」を掲げており、作業療法士への期待も寄せられております。今後訪問依頼が増える事も考えられるため、県士会としても、関われる作業療法士の育成をすすめると共に、チームに作業療法士を増員頂けるよう、市にも働きかけを行っていきたいと考えております。

県士会員皆様にもチームの事を知って頂き、「チーム員として動いてみたい！」と興味を持って下さる方が増える事を期待しております。そして、認知症の方々が安心して地域での暮らしが継続できるよう、そのための関りを多職種と一緒に考えることが出来る貴重な機会になると思いますので、ぜひより多くの方々に会議の傍聴を頂けると幸いです。

敬具

記

名称：①青葉区・宮城野区・泉区チーム員会議 ②太白区チーム員会議

日時：令和元年 6 月 20 日(木曜日) 15 時～17 時(①②共に同日開催となります)

場所：①宮城野区役所 3 階 健康教育室 ②太白区役所 4 階 第 2・3 会議室

内容：チーム員会議（事例検討等）の傍聴

対象：宮城県作業療法士会会員（各 2 名程度）

その他：会議傍聴希望の方は 6 月 13 日まで(公文書を依頼される方は 6 月 6 日まで)に県士会 HP まで Web にて申し込み下さい

以上